



NEWS LETTER

保護者向け進路講演会を実施しました

4月19日(金)、株式会社ライセンスアカデミーの遠藤剛様をお招きして「失敗しないための進路選びと進学にかかるお金の話」という演題で保護者向けの講演会を実施しました。講演の内容は、進路決定までのスケジュール、保護者がすべき情報収集の仕方、公務員受験のスケジュールと注意点、進学に必要なお金について(学費・生活費など)、資金計画の立て方(諸制度の利用法、返済の流れ)などです。保護者の役割と進路サポートのあり方について丁寧に説明していただき、我々教員も勉強になる講演会でした。生徒自身も理解すべきポイントを次に列挙します。

- ・後悔しない進路選択のために、1年生のうちから世の中の職業に興味・関心を持ち、3年生になった時に絞り込めるようにすること。
- ・専門学校を選ぶ際には、認可校なのか無認可校なのかを確認すること。
- ・就職先や将来を見据えた学科・コース・学校選択をすること。
- ・進学・就職に共通して、志望動機をはっきりと述べられるようにしておくこと。

一人暮らしを始めるには、初期費用が約70万円かかるということ。入学金は入学前の10月から12月に支払いが必要になるケースが増えていること。

当日は平日にも関わらず、8名の保護者の方々に参加していただきました。その場でしかもらうことのできない有料の資料も多く配付されましたので、次回はより多くの保護者の方々に参加していただければと思います。開催の案内は、生徒を通じて連絡させていただきましたので、気軽に学校に足を運んでいただければと思います。

進路について何かご相談がある際は、担任もしくは進路部まで気軽にご相談ください。一年間、よろしく願います。



進路資料室を活用しよう



昨年度までは進路資料室に入室する際は、進路指導室で教員の許可をもらうことになっていました。今年度はこのルールを見直し、生徒が自由に資料室に出入りできるようにしました。情報収集や自学のためにぜひ活用してください。

進路資料室には進学、就職、公務員のそれぞれに関する資料があります。例えば、大学選びや入試対策に活用できる進学情報誌『蛍雪時代』、各大学の『赤本』、過去の模試問題、公務員対策の問題集、昨年度の求人票・各会社のパンフレットがあります。また、自由に使えるノートパソコンが3台あります。

特に3年生は進路室に通い、新しい情報を収集する習慣を身につけましょう。進路資料室が和気藹々とした進路学習・自学の場になることを期待しています。

学習について： 「理解確認の大切さ」

新学期が始まって3週間経過しました。新入生の皆さんは学校に慣れましたか？2・3年生の皆さんは、進路達成を意識した学習ができていますか？

先日、教育学を専門とする大学教授の講演を聞きました。小学生から高校生までの子どもに共通する「学習に対する悩み」の上位3位は、

- 1位 授業がわからない
- 2位 勉強の仕方がわからない
- 3位 やる気がでない

だそうです。この3つ、皆さんには当てはまりませんか？

私は講演を聞いて、自分が生徒全員の理解度をこまめに把握せずに、先に先に授業を進めがちなことを反省しました。教える側は「理解させたつもり」、生徒も「理解したつもり」になっていなかったかと。

内容を自分の言葉で人に説明してみる。問題を自力で解いてみる。多くの人が誤りやすい難問を解いてみる。これらが「理解できたかどうか」、確かめる具体的な方法です。

教科書やノートを見返すだけでは理解度はチェックできません。中身のある自学をしていきましょう。

進路部主任 相内 拓